

環境 SDGs アワード 2025 実施要領

1. 趣 旨 山形県内の高等学校、専門学校、短期大学、大学及び大学院等の生徒・学生が、授業での課題研究や日々の学習において、「カーボンニュートラル」「SDGs（環境分野）」「地球温暖化」「気候変動適応」などの環境にかかわるテーマに関連して実施した実践活動や普及啓発活動、調査・研究活動等に関する成果について発表を行うことで、環境保全や SDGs への理解を促進し、今後の研究・学習や活動の質的向上と内容の深化を図る。
2. 主 催 山形県
3. 共同企画 国立大学法人山形大学 / リコージャパン株式会社 山形支社
4. 企画運営 株式会社山形テレビ
5. 開催日時 令和 8 年 2 月 4 日(水) 13:30～17:00
6. 会 場 山形大学 小白川キャンパス（予定） ※オンライン配信あり
7. 参加対象 県内の高等学校、専門学校、短期大学、大学及び大学院等の生徒・学生。

参加者は、複数人の生徒・学生により構成されるグループとし、活動内容が異なるものであれば、同一の学校から複数のグループが参加できるものとする。
(1校あたりの参加チーム数の上限なし)
8. 審査内容 対象者が授業での課題研究や日々の学習において、「カーボンニュートラル」「SDGs（環境分野）」「地球温暖化」「気候変動適応」などの環境にかかわるテーマいずれかに関連して実施した実践活動や普及啓発活動、調査・研究活動等に関する成果とする。ただし、アイデアのみで実際に活動を実施していない内容は除く。

●提出資料 ※提出締切：令和 8 年 1 月 8 日（木）

下記 2 点を事務局 (kankyo.sdgs@yts.co.jp) までメールにて提出

- ① 参加申込書
- ② 活動発表資料（様式：Microsoft PowerPoint A4 横書き）
 - ・ ページ数及び文字や写真、図表の挿入等表現方法は自由
 - ・ 7 分程度で発表できる内容にまとめること

●選抜方法

【一次審査（応募多数の場合実施）】

活動発表資料の書類審査により、8 グループ程度を選出する。

【最終審査（活動発表会にて実施）】

活動発表会における発表審査により、優秀事例を表彰する。

●審査観点

①発想力・テーマ選択
社会問題（とりわけ環境問題について）を背景とし、焦点化して解決可能なテーマを選んでおり、テーマに関する課題を適切に取り上げている。
②研究・探究デザインのプロセス
ゴールやターゲットに関わる適切なソースからの詳細な情報を示しており、方法論もしくは理論的な枠組みにおける重要な要素が適切に説明されている。
③分析と結論
問題解決のための論点や活動方法を整理して総合的に扱い、探究で得た仮説や結果に焦点をあてた結論を述べている。
④表現力・プレゼン資料
発表姿勢・ジェスチャー・声の大きさなどの表現や発表資料がプレゼンテーションを説得力あるものになっている。

●審査員（予定）

山形県環境エネルギー部長 沖本 佳祐様

山形県環境審議会委員 堀川 敬子 様

山形大学学長 玉手 英利 様

山形大学副学長（YU-SDGs タスクフォース リーダー） 大森 桂 様

山形大学理学部教授（YU-SDGs タスクフォース サブリーダー） 栗山 恭直 様

山形大学 YU-SDGs タスクフォース 学生メンバー代表

8. スケジュール	13:00～13:25	受付
（予定）	13:30～13:40	開会・主催者挨拶・審査員紹介
	13:40～14:40	活動発表（前半）
	14:40～14:45	休憩
	14:45～15:45	活動発表（後半）
	15:45～15:50	休憩
	15:50～16:05	山形大学 SDGs 表彰事例発表（審査員は別室にて審査）
	16:05～16:25	休憩
	16:25～16:40	表彰式
	16:40～16:55	審査員講評・事務連絡
	16:55	閉会

10. 表彰	山形県知事賞 山形大学学長賞 審査員特別賞
--------	-----------------------------